新	旧	備考
中小企業輸出代金保険運用規程	中小企業輸出代金保険運用規程	
平成17年4月1日 05-制度-00031	平成17年4月1日 05-制度-00031	
沿革 平成 17 年 9 月 16 日 一部改正	沿革 平成 17 年 9 月 16 日 一部改正	
平成 18 年 3 月 20 日 一部改正	平成 18 年 3 月 20 日 一部改正	
平成 19 年 5 月 10 日 一部改正	平成 19 年 5 月 10 日 一部改正	
平成 19 年 6 月 21 日 一部改正	平成 19 年 6 月 21 日 一部改正	
平成 20 年 3 月 21 日 一部改正	平成 20 年 3 月 21 日 一部改正	
<u>平成 20 年 9 月 19 日 一部改正</u>		
第1条~第15条 (略)	第1条~第15条 (略)	
第4章 保険の申込み	第4章 保険の申込み	
(対象輸出契約)	(対象輸出契約)	
第 $16$ 条 約款の引受対象となる輸出契約は、次の各号を <u>すべて</u> 満たすものとする。	第16条 約款の引受対象となる輸出契約は、次の各号を全て満たすものとする。	
一 日本貿易保険が国又は地域ごとに定める引受基準を満たす輸出契約	一 日本貿易保険が国又は地域ごとに定める引受基準を満たす輸出契約	
二 第2条第1号に掲げる適格被保険者を輸出者とする輸出契約	二 第2条第1号に掲げる適格被保険者を輸出者とする輸出契約	
三 輸出契約の相手方 (輸出契約の締結の相手方と当該輸出契約に係る代金の支	三 輸出契約の相手方(輸出契約の締結の相手方と当該輸出契約に係る代金の支	
払人が異なる場合は、当該相手方及び当該支払人。以下第6号において同じ。)	払人が異なる場合は、当該相手方及び当該支払人。以下第6号において同じ。)	
が名簿の与信管理区分又は事故管理区分Rに登録されているもの	が名簿の与信管理区分又は事故管理区分Rに登録されているもの	
四 船積時又はこれに準じる時を起算点としてユーザンスが定められた輸出契約 であって、ユーザンスが180日以下のもの	四 船積時又はこれに準じる時を起算点としてユーザンスが定められた輸出契約 であって、ユーザンスが180日以下のもの	
五 輸出貨物の代金の額が1000万円以下のもの(ただし、日本貿易保険が特	五 輸出貨物の代金の額が1000万円以下のもの(ただし、日本貿易保険が特	
五 輸出負担の人主の領が1000万円以下のもの(たたび、日本負勿体外が付に認めた場合はこの限りではない。)	コー 輸出負担の代金の銀が1000万円以下のもの(たたし、日本負易体操が行 に認めた場合はこの限りではない。)	
六 輸出契約の相手方が約款第5条第6号に掲げる海外商社に該当しないもの	六 輸出契約の相手方が約款第5条第6号に掲げる海外商社に該当しないもの	
七次のいずれかに該当する輸出契約	七次のいずれかに該当する輸出契約	
イ 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方(輸出契約の締結の相手	イ 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方(輸出契約の締結の相手	
方と当該輸出契約に係る代金の支払人が異なる場合は、当該支払人。以下こ	方と当該輸出契約に係る代金の支払人が異なる場合は、当該支払人。以下こ	
の号において同じ。) が名簿上GS格、GA格又はGE格に格付けされてい	の号において同じ。)が名簿上GS格、GA格又はGE格に格付けされてい	

新	IΒ	
るもの	11日 るもの	Ma <sup>-</sup> ウ
ロ 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方が名簿上GS格、GA格	ロ 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方が名簿上GS格、GA格	
若しくはGE格以外(事故管理区分Bのものを除く。)に格付けされている	若しくはGE格以外(事故管理区分Bのものを除く。)に格付けされている	
ものであって、名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされてい	ものであって、名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされてい	
る銀行が発行又は確認するILCにより代金が決済されるもの	る銀行が発行又は確認するILCにより代金が決済されるもの	
八 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方が名簿上EE格、EA格、	八 保険契約の申込み時において、輸出契約の相手方が名簿上EE格、EA格、	
EM格又はEF格に格付けされているもの(ILC以外の決済方法で代金の	EM格又はEF格に格付けされているもの(ILC以外の決済方法で代金の)	
決済を行うものに限る。) であって、確認証により代金の全額が確認された	決済を行うものに限る。) であって、確認証により代金の全額が確認された	
もの	to	
2 前項第1号に規定する引受基準において輸出貨物の代金をILCにより決済す		
ることを条件とする国又は地域を保証国とする輸出契約について保険契約を締結	ることを条件とする国又は地域を保証国とする輸出契約について保険契約を締結	
する場合には、次の特約を付す。	する場合には、次の特約を付す。	
「独立行政法人日本貿易保険は、保険契約の申込み時において、海外商社名簿に	「独立行政法人日本貿易保険は、保険契約の申込み時において、海外商社名簿に	
ついて(平成13年4月1日 01-制度-00063)第1条に基づき作成	ついて (平成13年4月1日 01-制度-00063)第1条に基づき作成	
された海外商社名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされている	された海外商社名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされている	
銀行が発行又は確認する取消不能信用状に信用状統一規則(UNIFORM CUSTOMS AND	銀行が発行又は確認する取消不能信用状(信用状統一規則(UNIFORM CUSTOMS AND	
PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISIONS, ICC PUBLICATION No. 600 )	PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISIONS, ICC PUBLICATION No.600)	
に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消す	   に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消す	
ことができないものをいう。)取得前の損失については、てん補する責めに任じ	ことができないものをいう。)取得前の損失については、てん補する責めに任じ	
ない。」	ない。」	
3 第1項第7号口に該当する輸出契約(前項に規定する輸出契約を除く。)につい	3 第1項第7号口に該当する輸出契約(前項に規定する輸出契約を除く。)につい	
て保険契約を締結する場合には、次の特約を付す。	て保険契約を締結する場合には、次の特約を付す。	
「独立行政法人日本貿易保険は、保険契約の申込み時において、海外商社名簿につ	「独立行政法人日本貿易保険は、保険契約の申込み時において、海外商社名簿につ	
いて(平成13年4月1日 01-制度-00063)第1条に基づき作成され	いて (平成13年4月1日 01-制度-00063)第1条に基づき作成され	
た海外商社名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされている銀行が	た海外商社名簿上GS格、GA格、GE格又はSA格に格付けされている銀行が	
発行又は確認する取消不能信用状(信用状統一規則(UNIFORM CUSTOMS AND	発行又は確認する取消不能信用状(信用状統一規則(UNIFORM CUSTOMS AND	
PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISIONS, ICC PUBLICATION No.600)	PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISIONS, ICC PUBLICATION No.600)	
に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すこ	に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すこ	
とができないものをいう。)取得前の約款第2条第10号又は第11号に掲げる事	とができないものをいう。)取得前の約款第2条第10号又は第11号に掲げる事	
由による損失については、てん補する責めに任じない。」	由による損失については、てん補する責めに任じない。」	

新	旧	備考
4 日本貿易保険は、輸出契約が第1項各号のすべてを満たす場合であっても、次	4 日本貿易保険は、輸出契約が第1項各号のすべてを満たす場合であっても、次	
の各号のいずれかに該当するときは、保険契約の締結を制限することができる。	の各号のいずれかに該当するときは、保険契約の締結を制限することができる。	
一 次のイから八に掲げる金額の合計額が3000万円を超えているとき	一 次のイから八に掲げる金額の合計額が3000万円を超えているとき	
イ 当該輸出契約に係る輸出者を被保険者として日本貿易保険が締結済の約	イ 当該輸出契約に係る輸出者を被保険者として日本貿易保険が締結済の約	
款に基づく保険契約(以下「対象保険契約」という。) のうち、保険期間が	款に基づく保険契約(以下「対象保険契約」という。) のうち、保険期間が	
終了していない保険金額(下記口及び八に掲げるものを除く。)の合計額	終了していない保険金額(下記ロ及び八に掲げるものを除く。)の合計額	
ロ 対象保険契約のうち、約款第12条の規定に基づき損害等の発生を通知し	ロ 対象保険契約のうち、約款第12条の規定に基づき損害等の発生を通知し	
た代 金の額(次の八に掲げるもの及び約款第14条に規定する入金のあっ	た代 金の額(次の八に掲げるもの及び約款第14条に規定する入金のあっ	
た金額を除く。)の合計額	た金額を除く。) の合計額	
八 対象保険契約に基づき支払った保険金の合計額(約款第27条第2項又は	八 対象保険契約に基づき支払った保険金の合計額(約款第27条第2項又は	
第28条第5項から第7項までの規定により回収のあった金額のうち、日本	第28条第5項から第7項までの規定により回収のあった金額のうち、日本	
貿易保険が取得する部分を除く。)	貿易保険が取得する部分を除く。)	
二 当該輸出契約の取引上の危険が大であると認められるとき	二 当該輸出契約の取引上の危険が大であると認められるとき	
三 前各号に掲げるときのほか、当該輸出契約に係る保険契約の締結が中小企業	三 前各号に掲げるときのほか、当該輸出契約に係る保険契約の締結が中小企業	
輸出代金保険に係る事業運営の安定性及び保険契約者の公平性を損なうおそれ	輸出代金保険に係る事業運営の安定性及び保険契約者の公平性を損なうおそれ	
があると認められるとき	があると認められるとき	
5 保険契約は、一の輸出契約につき一の保険契約の締結(1Contract = 1Policy)	5 保険契約は、一の輸出契約につき一の保険契約の締結(1Contract = 1Policy)	
を原則とするが、二以上の船積期限及び各船積期限ごとの船積金額が定められて	を原則とするが、二以上の船積期限及び各船積期限ごとの船積金額が定められて	
いる輸出契約であって、当該船積期限別に分割して保険契約を申し込む場合は、	いる輸出契約であって、当該船積期限別に分割して保険契約を申し込む場合は、	
一の輸出契約を分割して保険契約の申込みを例外として認めることとする。ただ	一の輸出契約を分割して保険契約の申込みを例外として認めることとする。 ただ	
し、分割した保険契約の申込みは、同時に行う場合に限る。	し、分割した保険契約の申込みは、同時に行う場合に限る。	
6 日本貿易保険は、輸出契約が第1項各号のすべてを満たす場合であっても、保		
<u>険契約者が締結している貿易一般保険包括保険(企業総合)特約書の対象となる</u>		
場合には、保険契約を締結しないこととする。		
第17条~第21条 (略)	第17条~第21条 (略)	
7/4 51		
<u>附則</u> - のみまは、まず2.0/5.1.0月4月から実施する		
この改正は、平成20年10月1日から実施する。		